

# Acer WP100シリーズ

## ユーザーガイド

# Acer WP100

Copyright © 2005. Acer Incorporated.  
All Rights Reserved.

Acer WP100シリーズユーザーガイド  
第一版:2005年10月

AcerとAcerロゴはAcer Incorporatedの登録商標です。このドキュメントで識別目的のために使用する他社の製品名または商標は、それぞれの会社に帰属します。

## 廃棄に関する指示



この電子装置を廃棄するときは、ゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え地球環境を最大限に保護するため、この装置を再利用しリサイクルしてください。





廃棄に関する指示 .....	3
目次 .....	5
はじめに .....	6
システム条件 .....	6
I/Oインターフェース .....	6
パッケージ内容 .....	7
WPGの設定 .....	8
WPGに初めて接続する .....	9
ソフトウェアのダウンロード .....	10
プロジェクタへの接続 .....	13
オーディオ機能の使用 .....	14
Acer WPGの設定 .....	16
Projector ID (プロジェクタID) .....	16
Configuration password setup (パスワード設定) .....	16
Upgrade firmware (ファームウェアの更新) .....	18
Network Settings (ネットワーク設定) .....	18
Projection controls (プロジェクションコントロール) .....	19
Hide (非表示) .....	19
Freeze (フリーズ) .....	19
Projector remote control (プロジェクタリモートコントロール) .....	19
Hotkey explanation (ホットキーの説明) .....	20
Appendix A: 規制と安全通知 .....	21

Acer WP100無線プレゼンテーションゲートウェイ(WPG)は、複数のユーザーがAcerのプロジェクタにワイヤレスで接続するのを可能にする便利な装置です。WP100を使えば、ケーブルの着脱が不要になるので、特に何人もプレゼンターが登場する場合など、会議の時間をより効率的に運用できるようになります。

## システム条件

- オペレーティングシステム: Windows® 2000またはWindows® XP
- CPU: Intel® Pentium® III 750 MHzまたは同等プロセッサ、128 MBのRAM
- 無線LAN: IEEE 802.11b/g対応
- インターネットブラウザ: Internet Explorer 5.0以降

## I/Oインタフェース:



#	各部名称	説明
1	キャップ付アンテナコネクタ	無線の感度を上げる別売のアンテナを接続します。
2	電源LED	WPGの動作状況を表示します。
3	リセットボタン	WPGを工場設定値にリセットします。
4	オーディオ出力ジャック	PCからワイヤレスで受信したオーディオ信号を出力します。
5	RJ-45 Ethernetジャック	LANを使ってWPGをインターネットに接続します。
6	5 V DC入力電源ジャック	外部5 V電源を接続します。
7	DVIコネクタ	プロジェクタのDVIコネクタに接続します。(PCからワイヤレスで受信した映像データを送信します。)

## パッケージ内容

WPGのパッケージには以下のアイテムが含まれています。足りないものがあれば、購入先に連絡してください。



無線プレゼンテーションゲートウェイ  
(Wireless Presentation Gateway)



5 V電源アダプタ



電源プラグ(別売)



DVI-to-VGAコンバータ



DC-to-DC電源ケーブル



ユーザーガイド(CD内)



クイックガイド



この装置は、次に一覧する電源アダプタと共に使用してください:

製造元: Kuantech

型番: KSAFC0500200W1UV

# WPGの設定

WPGを使用する前に設定が必要です。設定はWPGをプロジェクタのDVIポートに接続するだけでできます。WPGに電源を供給するには以下の3つの方法があります：

1. プロジェクタの中には、DVIポートからWPGに電源を供給するタイプがあります。
2. また、内蔵のDC出力ジャックを使ってWPGに電源を供給できるプロジェクタもあります。プロジェクタがDC出力ジャックを備えている場合、電源が5 V DCに対応しているかどうかを確認してください。
3. 電源アダプタを使ってWPGに電源を供給します。



プロジェクタにDVIコネクタがない場合、同梱のDVI-to-VGAコンバータを使って、WPGのDVIコネクタとプロジェクタを接続してください。

電源状況はLEDから確認できます。

- ・ 赤色はWPGに電源が供給されているが、スイッチがオンになっていないことを示します。
- ・ 緑色はWPGを使用して画像が表示されていることを示します。

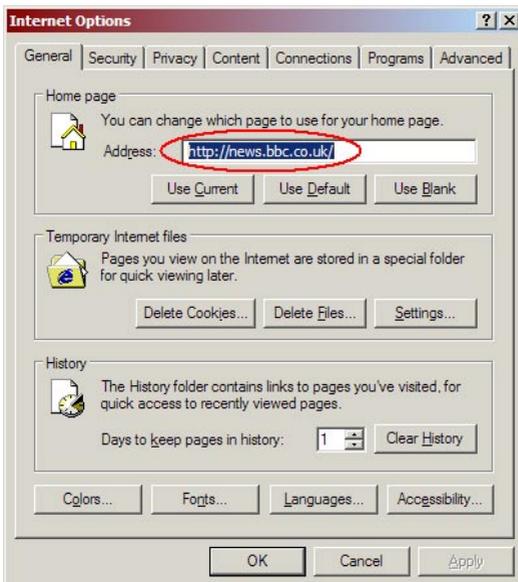
また、ドングル側のLAN (RJ-45) ポートにLANケーブルを接続すれば、インターネットに接続して、インタラクティブなコンテンツを検索したり、ファームウェアをダウンロードしたりできます。

# WPGに初めて接続する

WPGに最初に接続する場合、WPGからドライバをダウンロードしてインストールする必要があります。ソフトウェアはWPGに保存されているので、インストール用CDは必要ありません。ソフトウェアをインストールするには、コンピュータへの管理者レベルのアクセス権がなければなりません。



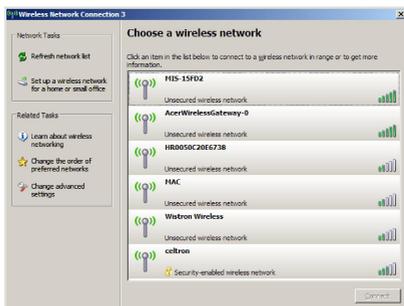
ソフトウェアをダウンロードするには、PCからLANケーブルを外されており、ブラウザが起動時にWebサイトを表示できるよう設定されている必要があります。ブラウザは起動時に空白ページを表示するように設定されている場合、ソフトウェアのダウンロードはできません。ブラウザの「ツール」メニューから「インターネットオプション」を開いて、ホームページのテキストボックスが空欄（またはabout:blank）になっていないことを確認してください。



# WPGに初めて接続する

## ソフトウェアのダウンロード

1. ノートパソコンの電源を入れて、無線LANを起動してください。
2. 適当なWLANマネージャを使って利用可能なWLANネットワークを検索してください。
3. 利用可能なネットワークから「AcerWirelessGateway」と表示されたネットワークを選択して、接続してください。複数のWPGがある場合は、スクリーンの左上に表示されているSSIDから接続したいWPGを指定してください。



4. セキュリティ警告が表示された場合でも、「Connect Anyway(接続)」を選択してください。

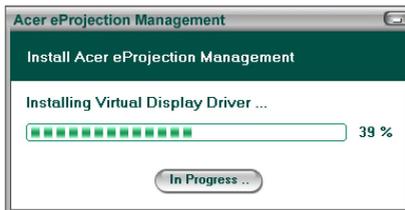


5. 接続後、インターネットブラウザを開くと、Acer WPGのトップページが自動的に表示されます。ドライバはこのページからダウンロードできます。



## WPGに初めて接続する

6. リンクをクリックして、ドライバのダウンロードおよびインストールを行ってください。セキュリティ警告が表示された場合でも、「OK」をクリックしてインストール作業を進めてください。ドライバのインストール中は、画面のちらつきことがあります。



## WPGに初めて接続する

7. インストールが完了すると、Acer無線プロジェクションゲートウェイのソフトウェアが開きます。



# プロジェクトへの接続

ソフトウェアのインストールが完了すると、Acer WPGを備えたどんなプロジェクトにも接続できるようになります。プロジェクトに接続するには、デスクトップ上のAcer WPGのアイコンをダブルクリックして、アプリケーションが起動させてください。



アプリケーションは使用可能なWPGを自動的に検出します。検出されたWPGにはSSIDの「AcerWirelessGateway-」の表示が割り当てられます。プロジェクトが固定されている場合、プロジェクトに特定のSSIDを割り当てることもできます。例えば、プロジェクトが設置されている部屋の番号でプロジェクトを区別できます(後述の「設定」の項目を参照)。

ノートパソコンが受信可能な範囲に複数のWPGがあって(設置されている部屋は異なっているかもしれない)、使用可能な場合(後述の「設定」の項目を参照)、投影された画面左上に表示される「プロジェクトID」でそれぞれのWPGを区別できます。プロジェクトIDはランダムに生成された4桁の数字から構成されます。ノートパソコンのWPGアプリケーションにこれらの数字を入力すると、接続をそのプロジェクトだけに制限できます。

1台のWPGを使用できるのは常に1人のユーザーだけです。他のユーザーが同じプロジェクトを使用する場合は、「Disconnect(切断)」をクリックしてプロジェクトの使用を停止しなければなりません。その後、他のユーザーがそのプロジェクトを使用できるようになります。

# オーディオ機能の使用

WPGの使用中は、プロジェクトからオーディオコンテンツを再生できます。WPGを使ってサウンドを再生するには、WPGのオーディオ出力ジャックの外部スピーカーを接続するか、プロジェクトのオーディオ入力とWPGのオーディオ出力を接続する必要があります。

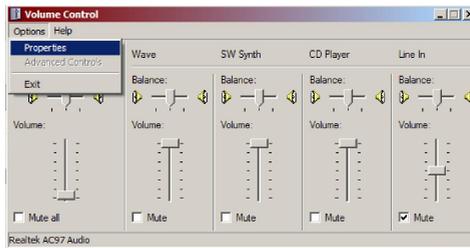


以下で求められる設定では、オーディオドライバの種類により、用語が異なる場合があります。

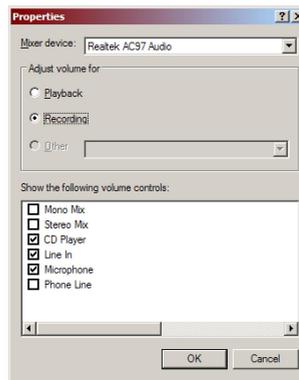
WPGのオーディオ機能を使用する場合は、どのオーディオ設定もミュートにしないでください。

オーディオを設定するのは、以下の手順にしてください：

1. タスクバー上のスピーカーのアイコンをダブルクリックしてWindows®のボリュームコントロールを開いてください。
2. 「Options(オプション) > Properties(プロパティ)」を選択します。

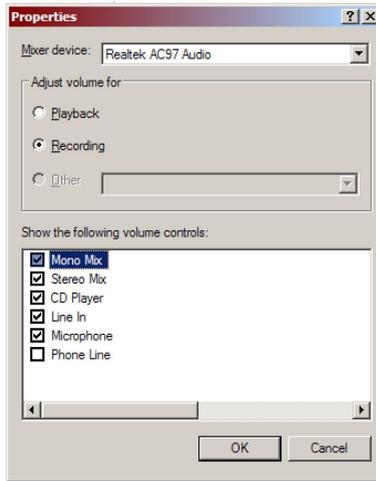


3. 「音量の調節」エリアの「Recording(録音)」を選択してください。

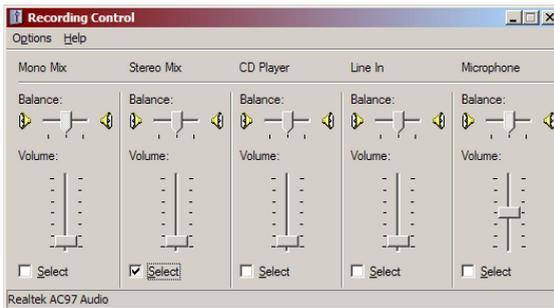


# オーディオ機能の使用

4. **Mono Mix**(モノミックス)、**Stereo Mix**(ステレオミックス)、**Wave-out Mix**(Wave出力ミックス)にチェックをつけてください。

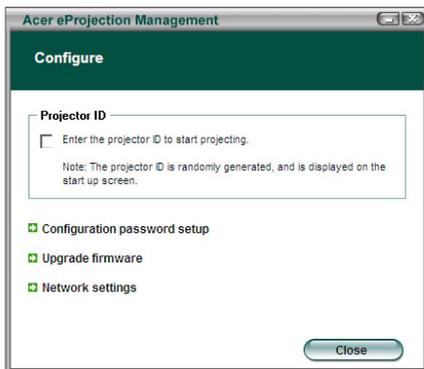


5. OKをクリックすると「録音コントロール」のウィンドウが表示されます。**Mono Mix**(モノミックス)、**Stereo Mix**(ステレオミックス)、**Wave-out Mix**(Wave出力ミックス)のいずれかを選択してください。



# Acer WPGの設定

設定を変更するには、Acer WPGに接続する必要があります。接続後、Acer WPG画面右上の「Configure(設定)」ボタンをクリックしてください。



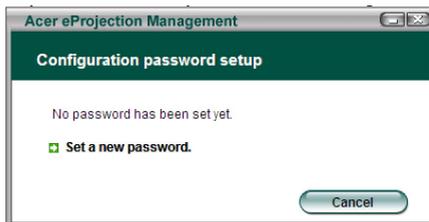
## Projector ID(プロジェクタID)

この機能にチェックをつけると、プロジェクタの識別が可能となります。このオプションを使用可能にすると、プロジェクタが起動する時、またはプロジェクタが入力信号を受信していない時、4桁の数字がスクリーンに表示されます。

## Configuration password setup(パスワード設定)

この機能を使用すると、設定メニューへのアクセスを制限するパスワードを設定できます。複数のユーザーがWPGを使用しており、自分の設定を他の人に変更されたくない場合、この機能は有用です。

このリンクに最初にアクセスすると、以下の画面が表示されます：



# Acer WPGの設定

パスワードを設定するには、「Set a new password (新しいパスワードを設定する)」をクリックしてください。



パスワードを入力してください。16文字まで入力可能です。



パスワードを設定すると、Acer WPGの設定を変更する場合に必ずパスワードの入力が求められます。



# Acer WPGの設定

「**Configuration password setup**」をクリックすると、パスワードの変更または削除ができます。

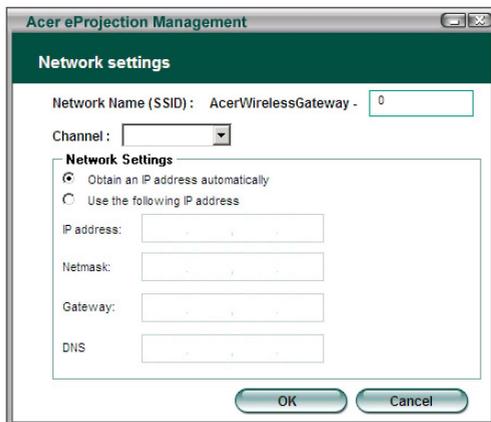


## Upgrade firmware(ファームウェアの更新)

このリンクをクリックすると、使用できる新しいファームウェアがあるかどうか確認できます。この機能を利用するには、インターネットにアクセス可能なネットワークに接続している必要があります。

## Network Settings(ネットワーク設定)

このリンクをクリックすると、ネットワーク設定を変更できます。



ここでは、SSIDをカスタマイズしてAcer WPGを識別できるようになります。また、IPアドレスを変更したり、IPアドレスを自動的に取得する、または静的IPアドレスを手動で設定するというオプションを指定したりできます。

必要な場合は、ノートパソコンが接続するのに使用するRFチャンネルも設定できます。

# (プロジェクションコントロール)

プロジェクションコントロールでは様々な機能が利用できます。



## Hide(非表示)

この機能を使うと、スクリーンを非表示して、聴衆に見せずに、ドキュメントを変更したり、必要な内密情報を参照したりできます。

## Freeze(フリーズ)

この機能を使うと、スクリーンの映像の動きを止めて、聴衆に見せずに、ドキュメントを変更したり、必要な内密情報を参照したりできます。

## Projector remote control(プロジェクタリモートコントロール)

Acerプロジェクタの中には、Acer WPGをリモートコントロールデバイスとして使用できるタイプがあります。リモートコントロール可能な多くの機能がノートパソコンから直接実行できます。

# (プロジェクションコントロール)

## Hotkey explanation (ホットキーの説明)

このボタンをクリックすると、ホットキーの機能の説明がすぐに表示されます。

<Ctrl> + <Shift> + <E> を押すと、詳細モードと以下の簡易モードの間で表示を切り換えることができます:



## FCC規定

この装置は、FCC規定の第15条に準じ、Class Bデジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用しなければ、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。

しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証は何もありません。この装置がラジオや TV受信装置に有害な障害を与える場合は（装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます）、障害を取り除くために次の方法にしたがってください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあげる
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- デイラーか経験のあるラジオ /TV技術者に問い合わせる

## 注意: シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

## 警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCCが規定するこのコンピュータを操作するユーザーの権利は失われます。

## ご使用条件

このデバイスはFCC規定の第15条に準拠しています。次の2つの条件にしたがって操作を行うことができます。

1. このデバイスが有害な障害を発生しないこと
2. 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。

# Appendix A:

## 規制と安全通知

### 注意:カナダにお住まいの方へ

この Class B デジタル装置は、Canadian Interference-Causing Equipment Regulations のすべての条件を満たしています。

### Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

### 欧州連合諸国向け適合宣言

Acer は、このノート Wireless Gateway が指令 1999/5/EC の必須条件と、その他の関連条項に準拠していることを、ここに宣言します。(完全な文書については、<http://global.acer.com> をご覧ください。)

Соответствует сертификатам, обязательным  
в РФ



ME61

## 安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。

1. 本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を守ってください。
2. 本製品を清掃するときは、電源コードをコンセントから引き抜いてください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。少しだけ水で濡らせた布を使って清掃してください。
3. 本製品を水溶液に触れるおそれのある所で使用しないでください。
4. 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがあります。
5. ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは現地の電気会社にお問い合わせください。
6. 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。
7. キャビネットのスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートしたりして、火災や感電の危険を招く恐れがあります。
8. お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたりはずしたりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされるおそれがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されている保守サービス会社にお問い合わせください。
9. 次の場合、本製品の電源を OFFにし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されている保守サービス会社にご連絡ください。
  - a. 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。
  - b. 液体が本製品にこぼれたとき。
  - c. 本製品が雨や水にさらされたとき。
  - d. 本書の指示に従っても本製品が正常に動作しないとき。ユーザは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。それ以外の部分を間違えて調整した場合、障害が生じ、しばらく正常動作の状態に戻すまで必要以上に時間がかかることがあります。
  - e. 本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。問題が生じ、本製品がサービスを必要とするとき。
10. 予期しない電気ショックを防止するために、正しく接地されたコンセントにACアダプタを差し込んでください。

# Appendix A:

## 規制と安全通知

### 規制のための注意

注: 次の規制情報は、ワイヤレス LAN および対応モデルのためのものです。

### 全般

本製品はワイヤレス機能の使用が認められた国および地域における、ラジオ周波数および安全規格に準拠しています。次の情報はこのような装置が含まれる製品のためのものです。

### ヨーロッパ共同体(EU)

本装置は以下にリストする European Council Directives が指定する必要条件に準拠しています。

#### 73/23/EEC 低電圧に関する規制

- EN 60950

#### 89/336/EEC 電磁準拠 (EMC) に関する規制

- EN 55022
- EN 55024
- EN 61000-3-2/-3

#### 99/5/EC ラジオおよび電話通信端末装置 (R&TTE) に関する規制

- Art.3.1a) EN 60950
- Art.3.1b) EN 301 489 -1/-17
- Art.3.2) EN 300 328-2

### 適用国リスト

2004年5月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです: ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チエコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守して使用してください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

## FCC RFの安全要件

ワイヤレス LANミニ PCIカードの放射出力は、FCC無線周波数の暴露限度をはるかに下回ります。しかし、ノートAcer Wireless Gatewayの通常の使用の際には、次の様に、人体に接触する可能性を最小限に押さえてください:

- 不適切な取り付けや不正使用は無線通信に障害を与える原因となります。また、内蔵アンテナを改造すると FCC認可と保証が無効になります。
- FCC RF暴露の準拠要件に準拠するために、画面セクションに組み込まれたワイヤレスLANミニPCIカードのアンテナと人の間は、少なくとも20cmの間隔を置いてください。

## カナダ - 低出力ライセンス免除無線通信デバイス(RSS-210)

- a. 一般情報次の 2つの使用条件があります:
1. 電波障害を起こさないこと、
  2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、誤動作の原因となる電波障害を含む、すべての受信した電波障害に対して正常に動作すること。
- b. 2.4 GHz帯での使用ライセンスを取得したサービスの電波障害を防ぐために、このデバイスは室内で使用します。屋外に取り付けるにはライセンスが必要です。